

# LB USBロック

Ver. 1.0.7

## 使用方法について

『LB USBロック』のプログラムは、著作権法で保護された著作物であり、その全部あるいは一部を株式会社エスコンピュータの事前の明示的な許可なく複製したり、転送したり、格納したり、他のコンピューター用に変換したり、あるいは他の言語に翻訳したりすると、著作権の侵害になります。

『LB USBロック』は、株式会社ライフポートの商標です。

Microsoft、Windows は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

その他、記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

### LB USBロックの概要

『LB USBロック』は、USBフラッシュメモリー等のUSB接続ストレージの使用をコントロールするためのツールです。簡単な設定画面から、使用を許可するストレージを制限したり、読み取り専用設定をしたりすることができます。

### 注意事項

- ストレージ領域を持たないUSB機器の制御をすることはできません。
- 機器の識別情報(ベンダーID、プロダクトID、シリアル番号)を持たない機器を個別に制御することはできません。
- 本製品は、本製品がインストールされているコンピューターからの情報漏えいが一切不可能であることを保証するものではありません。
- USBハブを使用すると、ホワイトリストへの登録ができない場合や、許可されているUSBストレージが使用できない場合があります。
- USB機器を制御する他のソフトウェア製品と併用することはお勧めしません。
- パスワードを紛失した場合の対応に関するお問い合わせは一切受け付けることができません。パスワードの管理は十分に注意してください。
- アクセスの制御、設定の変更はセーフモードでの実行時には動作しません。

### このドキュメントの内容

1. インストール
2. ライセンスキーの入力
3. 初期設定
4. 動作の確認
5. アンインストール
6. 設定情報のエクスポート／インポート
7. Windows 8.1 環境で使用する場合の注意事項

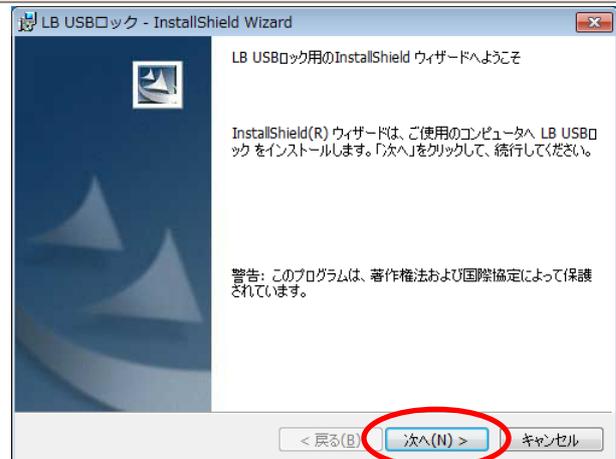
## 1. インストール

※ インストールは必ず管理者権限で Windows にログオンしてから実行してください。

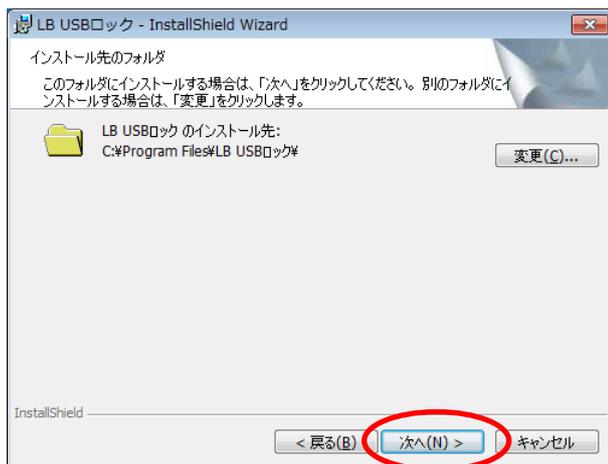
1. メニューから「インストール」をクリックします（はじめにユーザー登録をすることをお勧めします）。



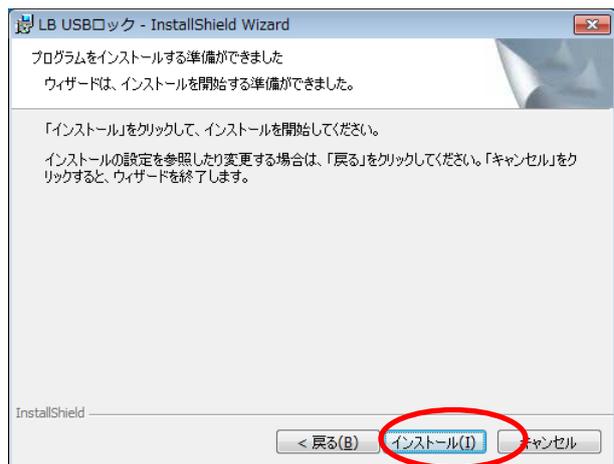
2. プログラムのインストーラが起動します。「次へ」をクリックしてください。



3. インストール先を確認して「次へ」をクリックします。変更する場合は「変更」をクリックして指定します。



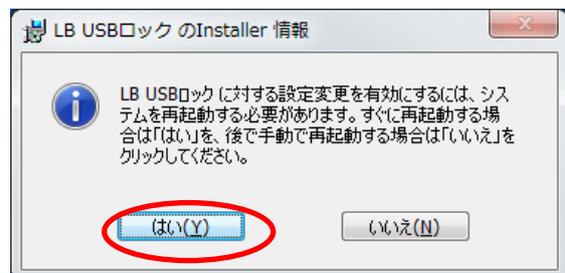
4. 「インストール」をクリックしてインストールを開始します。



5. 「完了」をクリックします。



6. 『LB USBロック』を使用するためにはコンピューターを再起動する必要があります。

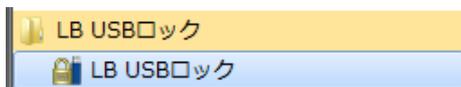


## 2. ライセンスキーの入力

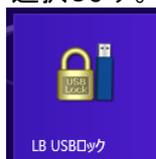
『LB USBロック』を使用するためには、はじめにライセンスキーを入力して、ライセンスを有効にする必要があります。

※ ライセンスキーを入力するまでは、7日間有効な体験版として動作します。体験期間の終了後はプログラムが動作しなくなります。

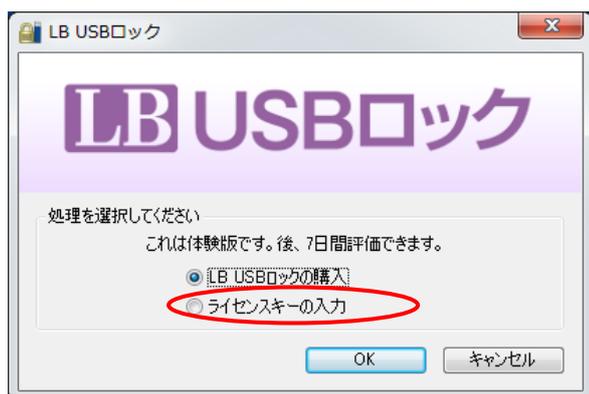
1. スタートから「すべてのプログラム」-「LB USBロック」-「LB USBロック」の順に選択します。



※ Windows 8の場合、「スタート」(Modern UI Style画面)から「LB USBロック」、または「デスクトップ」を選択します。



2. 「登録」画面が表示されます。「ライセンスキーの入力」を選択して「OK」をクリックします。



「LB USBロックの購入」を選択すると、オンラインショッピングサイトの案内が表示されます。「キャンセル」をクリックすると、体験版として動作します。

### 体験版として使用する場合

ライセンスキーの入力をしない場合、Windowsの「スタート」から『LB USBロック』の操作画面を起動すると左記のメッセージが表示されますが、再度「キャンセル」をクリックすると「初期設定」画面が表示されます。本ドキュメントの「初期設定」をご参照ください。

3. ライセンスキーを入力して「OK」をクリックすると、ライセンスが有効となり、次頁の初期設定が表示されます。



ライセンスキーは、製品購入時の購入確認メール等に記載されています。  
(ライセンスキーは半角で入力してください)

プログラムのライセンスの状態は、Windowsのスタートから「すべてのプログラム」-「LB USBロック」-「LB USBロック」の順に選択して、ライセンスの確認をすることができます。

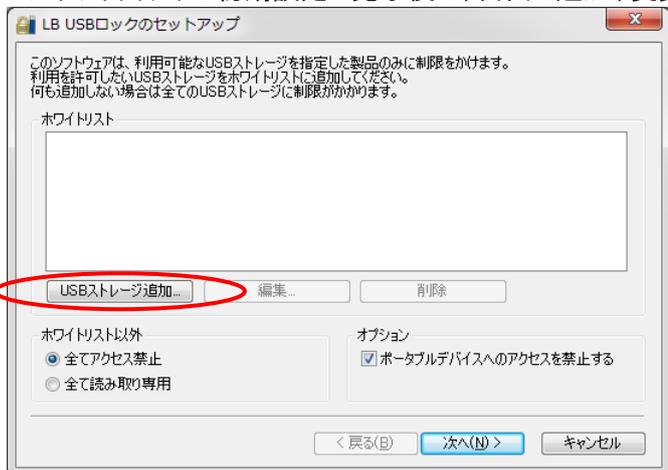
### 3. 初期設定

Windowsにログオンすると、『LB USBロック』のセットアップ画面が表示されます。画面上のホワイトリストに、使用を許可するUSBストレージを登録してホワイトリストを作成します。

1. 使用を許可するUSBストレージをコンピューターに接続して、「USBストレージ追加」をクリックしてください。

※ ホワイトリストに何も追加しない初期設定をすると、全てのUSBストレージに制限がかかり、使用できません。

※ ホワイトリストは初期設定の完了後に、自由に追加、変更できます。



#### 「ホワイトリスト」

登録済のUSBストレージがこのリストに表示されます。初期状態では、リストには何も表示されません。

#### 「全てアクセス禁止」

リストに表示されたもの以外のUSBストレージはアクセス禁止となります。

#### 「全て読み取り専用」

リストに表示されたもの以外のUSBストレージは読み取り専用となります。

#### 「ポータブルデバイスへのアクセスを禁止する」

USBストレージとして認識されない、一部のスマートフォンや携帯音楽プレーヤーのアクセスを禁止します。

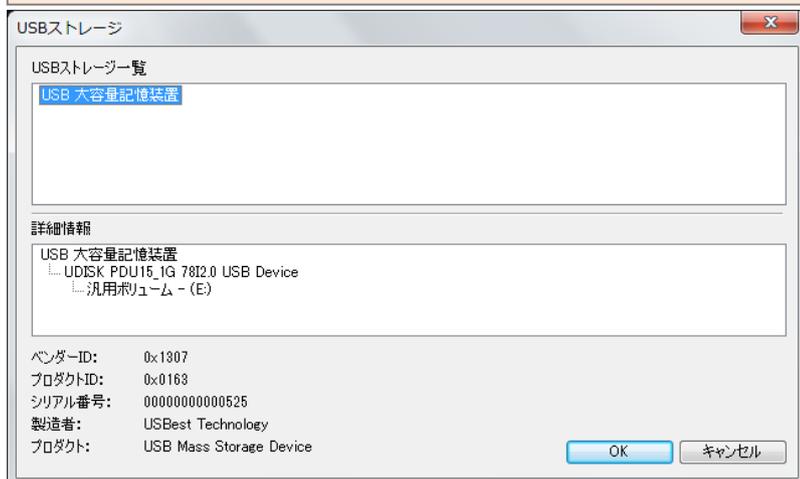
2. 「USBストレージ追加」画面が表示されます。「参照」をクリックしてください。



#### 「USBストレージ追加」に表示される内容

表示名	意味
ベンダーID:	ハードウェアのベンダーID
プロダクトID:	製品のID番号
シリアル番号:	製品のシリアル番号
製造者:	ハードウェアの製造会社名
プロダクト:	製品名

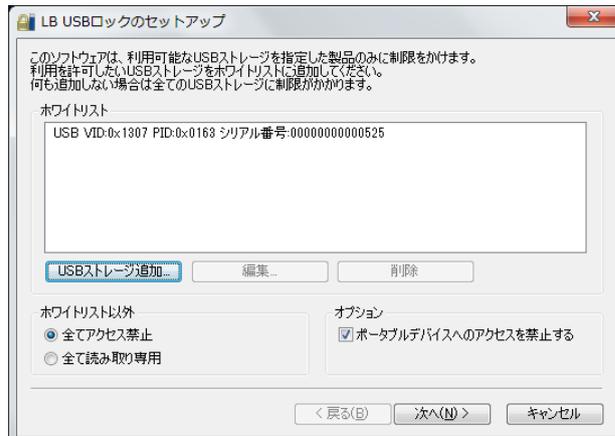
3. 現在接続中のUSBストレージが表示されます。ホワイトリストに追加するストレージを選択して「OK」をクリックします。



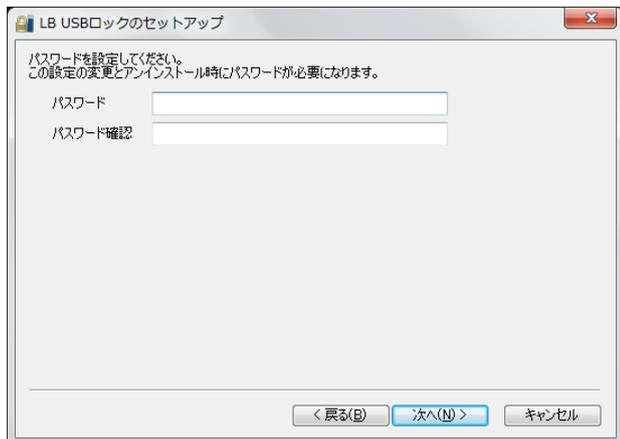
4. 選択した USB ストレージのベンダーID:、プロダクトID、シリアル番号が表示されます。登録する内容が正しければ「OK」をクリックします。



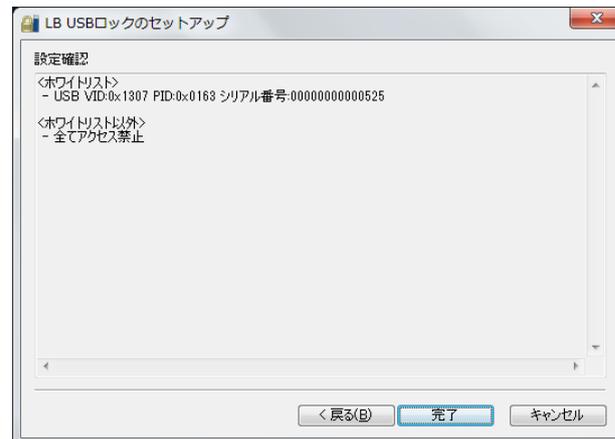
5. 登録内容を確認して「次へ」をクリックします。複数のストレージを登録する場合は、再度「USB ストレージ追加」をクリックしてリストに登録してください。



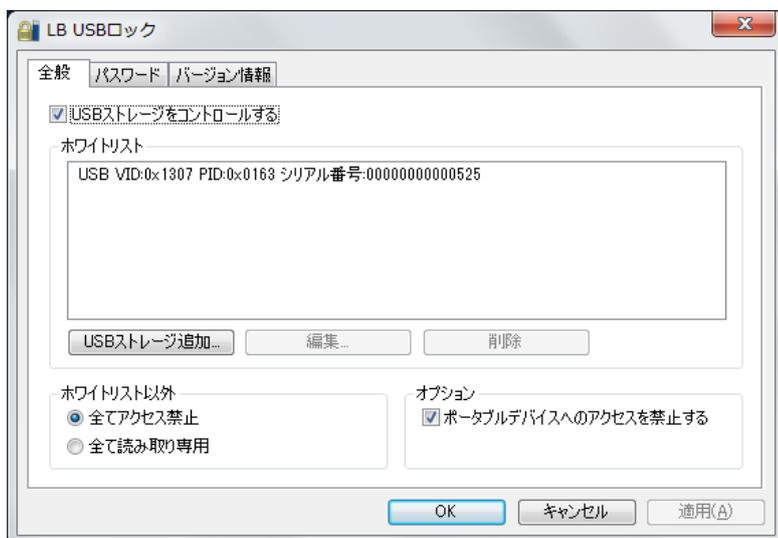
6. パスワードを入力して「次へ」をクリックします。



7. 登録内容を確認して「完了」をクリックします。



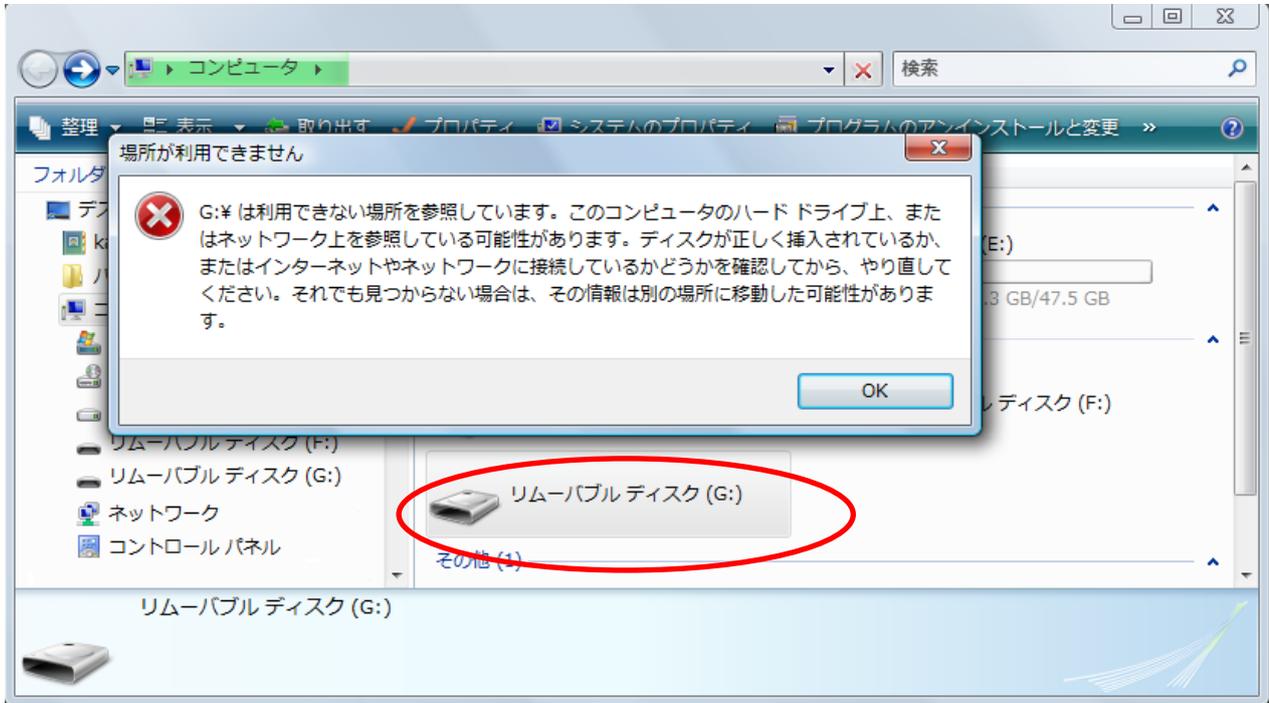
8. 登録が完了すると、「全般」タブの「ホワイトリスト」の機器の情報が表示されます。



## 4. 動作の確認

ホワイトリストに登録したUSB機器をコンピューターに接続して、ドライブにアクセスしてください。通常通りに使用することができます。

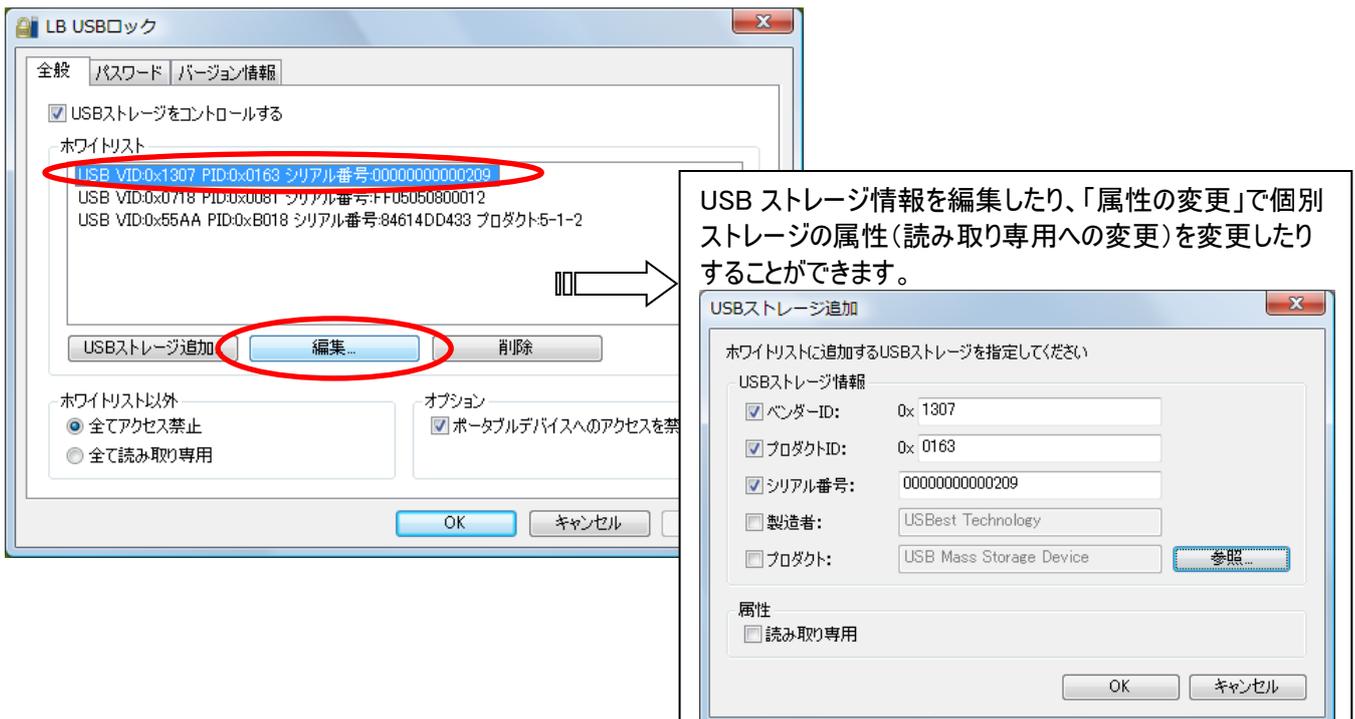
次にホワイトリストに登録していないUSB機器をコンピューターに接続して、ドライブにアクセスします。下図の例ではマイコンピューター上にはリムーバブルドライブG:として表示されますが、ダブルクリックしてドライブの内容を表示すると、以下のメッセージが表示されて、実際にアクセスすることはできません。



### <ホワイトリストの編集>

ホワイトリストの設定内容は「スタート」から「LB USB ロック」を起動して編集することができます。

ホワイトリストに登録した内容を変更したい場合、リストから変更したいストレージを選択して「編集」をクリックします。「削除」を選択すると選択したストレージはホワイトリストから削除されます。

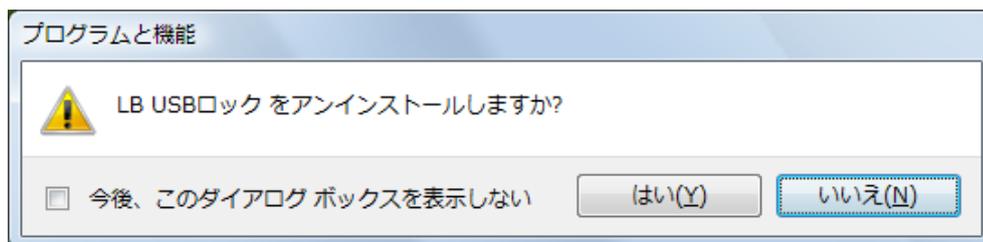


## 5. アンインストール

- ※ アンインストールは管理者権限でWindowsにログオンしてから実行する必要があります。
- ※ アンインストールには初期設定に設定したパスワードが必要です。

1. 「コントロールパネル」-「プログラムと機能」から「LB USBロック」選択して「アンインストール」をクリックします。

2. 「はい」をクリックしてアンインストールを開始します。



3. 初期設定時に設定したパスワードを入力して「OK」をクリックします。



4. アンインストールを完了するためにコンピューターを再起動してください。



## 6. 設定情報のエクスポート／インポート

複数のコンピューターに同じホワイトリストを設定したい場合、設定情報をエクスポートして、他のコンピューターへのインストール時にエクスポートファイルを読み込ませることができます。

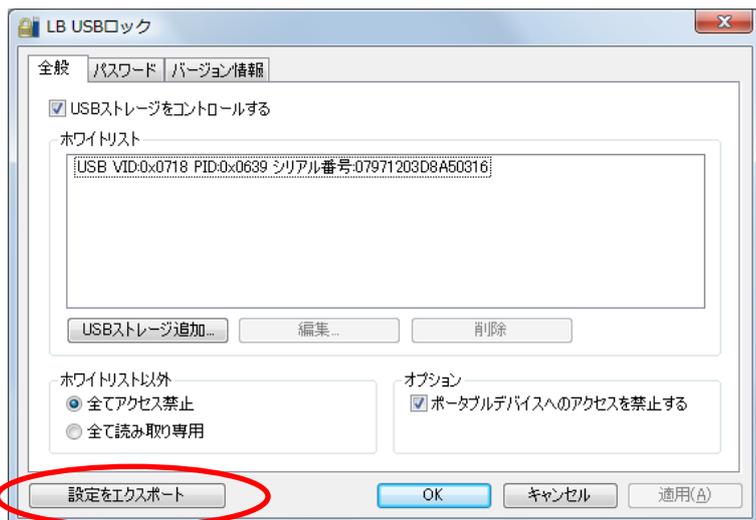
※ エクスポート／インポートの対象は、パスワードを含む設定情報となります。

※ エクスポートしたファイルは『LB USBロック』の新規インストール作業時のみ使用できます。

※ 既に『LB USBロック』がインストール済みの環境に、エクスポートファイルを読み込ませることはできません。

### <エクスポートの手順>

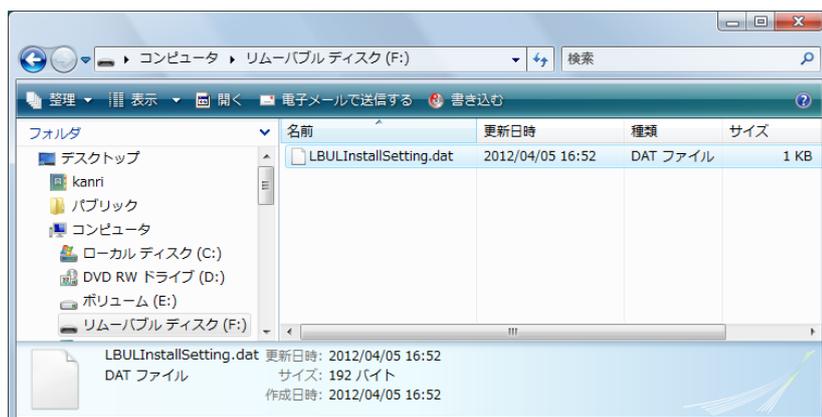
1. 「スタート」から「LB USBロック」選択して起動後、「全般」タブから「設定をエクスポート」をクリックします。



2. エクスポート先を指定して「OK」をクリックします。



3. 指定先にファイルが生成されたことを確認します。



設定情報ファイル「LBULInstallSetting.dat」が指定先に出力されます。ファイルは暗号化されており、メモ帳等で内容を読み取ることはできません。

## <エクスポート(設定ファイルを使用したインストール)の手順>

1. エクスポートしたファイルと『LB USBロック』のインストーラを**同一のパスに置いて**インストーラ「LB USBロック.exe」を起動します。

インストーラ「LB USBロック.exe」は以下のパスにあります。

メディアキットCD-ROM

D:¥ul1¥LB USBロック.exe (CDドライブがD:の場合)

ダウンロード版

ul1\_00.exeを実行後、以下のパスにインストーラがコピーされます。(実行時のファイル保存先が初期設定の場合)  
C:¥Program Files (x86)¥LIFEBOAT¥ul1\_temp¥ul1¥LB USBロック.exe ※64ビットOSの場合



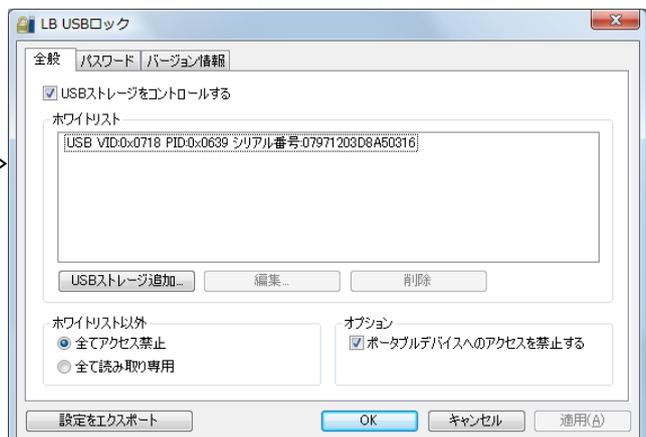
※インストール作業自体は、通常のインストールと同様に進みます。設定ファイル読み込みに関するメッセージが表示されることはありません。

※インストールの完了後にコンピューターを再起動する必要があります。

2. 再起動後、ライセンスキーの入力画面が表示されます。「ライセンスキーの入力」をしてください。



3. 「スタート」から「LB USBロック」を選択して、設定内容がインポートされていることを確認します。エクスポート元のパスワード設定が反映されていますので、設定の確認／変更にはパスワードの入力が必要です。



## 7. Windows 8.1 環境で使用する際の注意事項

Windows 8.1 は USB の省電力に関する仕様に変更されており、許可リストに登録した USB ストレージが、PC に装着後しばらくしてアクセス不可となることがあります（エクスプローラ等からアクセスしようとすると、P6 の「場所が利用できません」のメッセージが表示されます）。

この現象が発生した場合、USB ストレージを取り外してから再装着すればアクセス可能となりますが、以下の設定によりこの現象を回避することができます。

ユーティリティの「全般」を開き、新規にストレージを追加する場合は「USB ストレージ追加…」、ホワイトリストにストレージを設定済みの場合は「編集」を選択します。

USBストレージ追加

ホワイトリストに追加するUSBストレージを指定してください

USBストレージ情報

ベンダーID: 0x 1307

プロダクトID: 0x 0169

シリアル番号: 00000000000179

製造者: USBest Technology

プロダクト: USB Mass Storage Device 参照...

属性

読み取り専用

OK キャンセル

ホワイトリストに設定する全てのストレージで「製造者:」、「プロダクト:」をチェックします。

- ※ 1.0.6 以前のバージョンは上記の設定をしても現象を回避することはできません。Windows 8.1 環境で使用する場合は 1.0.7 をご使用ください。
- ※ Windows 8.1 で環境で使用する場合、ホワイトリストのすべてのストレージでこの設定をしてください。